

保護者や地域と共に創る!やる気 やさしさ えがお あふれる相知小 ONE TEAM

「~おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子 ~にこ・きび・はき・どん」

相知小学校 第4号

2022年 6月 27日

文責:田中 久美子

この指とまれ!

唐津市教育の日 子ども達の笑顔輝く!~参観、ありがとうございました~

6月12日(日)は、久しぶりの授業参観。全学級で道徳の授業を公開しました。子ども達の様子はいかがだったでしょうか?やや緊張していましたが、「一生懸命頑張っている姿を見せたい!」という思いが溢れていました。真剣に話を聞き、自分の考えを書く姿、グループやみんなで話し合いながら、考えを広げたり深めたりしている姿がありました。また互いのよいところを見つけてカードに書き、交換し合っ、感想を書いたり発表したりする姿もありました。子ども達は、様々な教材を通して、いろいろな感じ方・考え方がることに気づき、互いに認め合うこと、最善解を求めて話し合い、日常生活に活かしていくことを繰り返し学んでいます。

次回の参観(9月)は、教科学習の様子をご覧いただく予定です。子ども達が成長していく様子、学級の雰囲気の変化等を見ていただけたらと思います。どうぞお楽しみに!!またの来校をお待ちしています。



育てよう!思いやりの花・つくろう!思いやりいっぱいの地域[4年]

6月23日(木)「人権の花苗の贈呈式」がありました。相知小の代表として4年生が「にこにこ笑顔いっぱい思いやりの花」として、大切に育てています。花を育てることは、自分自身の思いやりの心を育てること。これから、毎朝「思いやりの花」の様子を見たりお天気のおつりかわりを気にしたりしながら、水やりをする姿、葉の数が増え、茎が伸び、つぼみがつき、花が咲くといった変化に気づき、心から喜ぶ姿も見られることでしょう。

植木鉢には、「2022年相知小 人権の花運動」と表示し、子ども達からのメッセージが記されています。今後子ども達は、「思いやりの花」を地域に広げていくための作戦を考え、取り組んでいく予定です。



「教職員の指導に関するアンケート」へのご協力ありがとうございました！

先日、本年度4月から6月中旬までの教職員の指導について、アンケートをとらせていただきました。これは、私たち教職員が自らの指導の在り方を振り返り、「体罰」や「行き過ぎた指導」をなくし、子ども達の気持ちに寄り添ったより適切な指導に改善していくためのものです。ご意見をいただきましたご家庭や子どもに聞き取りをし、事実確認をした後、対応についてもお話をさせていただきました。その後「一緒にみんなが笑顔で過ごせる学級」をつくっていくために、教職員が頑張ること、子ども達が頑張ることについて考えました。

夏休みまでの1か月をより充実させるための再スタートとしたいと思います。

ご意見	対応
<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声による叱責について ・けんかなどを止める際に腕等を強くつかむことについて 	<p>子ども達の心や身体が傷つけられた時、その恐れがある時は、まずはこれらの動きをとめることを最優先し、その後別室等に移動して落ち着いた状況で指導しています。その際、とっさに大きな声、または腕をつかむ等をしてしまうことがあります。今回のご意見は、その際の指導の在り方についていただきました。さらに、以下のように取り組んでいきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① まずは命を守る、心を守ることを最優先にした行動であることを、発達段階に応じて丁寧に話をします。しかしながら、痛い思いをしたり、怖い思いをしたりした子どもがいる場合は、きちんと謝ります。 ② それぞれの子どもから経緯を聞き取り、気持ちを受容しつつ、いけなかったこと、これから気を付けることについて、指導します。 ③ 保護者には①②について連絡いたします。その後も行動の変容や成長の様子を見守り、称賛し、子どもにも、保護者にも伝えるようにします。 <p>私たち教職員はチームでかかわることで、感情が高ぶった状況での「行き過ぎた指導」とならないように気を付けています。中には、教職員に対して「死ね」と言ったり素直に指導にしたがえなかったりする子ども達もおり、心折れそうになることもあります。そのような場合にも保護者の協力を得て、根気強く子どもと教職員との信頼関係を築きながら、きめ細やかに手立てを講じて、指導していきます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「宿題が出てない。」場合の居残り学習について ・欠席の場合の宿題の配布について 	<p>宿題は家庭学習の習慣作りと基礎学力の定着を図るためのものです。家庭学習の時間の目安は、10分×学年+10分。(1年生は20分、6年生は70分です。)発達段階に応じて、自ら課題を決めて取り組む学習「自学」も推進しています。よい取組は、「自学コーナー」に掲示し、全校に紹介しています。一方宿題を忘れた子どもについては、その日のうちに、または期限を区切って提出するようにし、昼休みや放課後の時間に指導することもあります。帰宅時刻が大きく変わるような場合は、保護者が心配されることを踏まえ、必ず連絡いたします。</p> <p>子どもの体調が悪い場合、欠席している場合等も、基本的に宿題等は配布します。取り組ませるかどうか、どの程度取り組ませるかについては、体調に応じて保護者と相談いたします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・「忘れ物1つにつき漢字1ページ」の指導について 	<p>該当学級においては、事前に約束事を決め、忘れ物をしないために自分なりに考えさせた上で取り組んでいました。過重な負担とならないようにすることを意識しつつ、「子ども自身が次の日の準備をしっかりできる」よう成長を促していくことが大切です。ご家庭での協力を得ながら、個別に対応しつつ、その姿を目指していきます。</p>